



国土交通省

資料提供先：米子市政記者クラブ

平成25年 5月20日

お知らせ

渇水のためダムから弾力的に放流します。

本日、第2回日野川流域水利用協議会を開催し、以下のとおり決定しました。

20日14時より、国土交通省で管理している菅沢ダムからの放流量を当面の間最大4m³/sまで増量させることとしました。

合わせて、鳥取県とも連携し、法勝寺川にある賀祥ダム（県管理）からも増量放流し、下流域まで水が流れるようにいたします。

取水制限は、今後もまとまった雨も見込まれないため、継続して実施することとしました。

●第2回日野川流域水利用協議会での決定事項

- 日野川流域の利水者（発電を除く）全てにおいて、一律5%の取水制限を継続して実施する。
- ダムについては、放流量を現在の約2m³/sから最大4m³/sまで増量させ運用する。
ただし、流況や貯水位の状況により、放流時間帯や放流量の調整を行いながら実施する。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

日野川河川事務所

副所長（技術）

こみなみ こうし

古南 弘史

調査設計課長

はまだ やすひこ

濱田 靖彦

Tel 0859-27-5484（代表）